

令和 6年度（ 5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	市場管理課
	施策	農林水産業の振興		電話番号	087-862-3411
	基本事業	生鮮食料品等流通の強化		事業実施主体	市
	事務事業	卸売市場活性化推進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	生鮮食料品等の流通拠点施設としての卸売市場の機能や役割を広く市民に周知して、市民の期待に応えられる活力ある開かれた市場づくりと市場の活性化を図る。				
6年度概要	たかまつ市場フェスタ2024事業 市場特別開放事業 夏休み市場D E自由研究 市場活性化再構築事業工事				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		

【事業の目的】

対象（何を）	高松市中央卸売市場及び高松市公設花き地方卸売市場の開設区域
意図（どのような状態にしたいか）	本市場が今後も、「安全・安心」で「効率的」な生鮮食料品等の流通拠点として、その機能を十分に発揮できるよう、ソフト面などで活性化に取り組み、一層活気と魅力ある市場づくりを図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
中央卸売市場内で実施するイベント数	回	3	3	15	15	16

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	市場への一般市民の来場者数	人	目標値	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度) 150.2%
	夏休み市場D E自由研究や市場特別開放、年ぶりにたかまつ市場フェスタを実施し、来場者数24000人を達成した。また、市場運営協議会との協力の下、E C活性化推進事業を行うことで、市場の活性化を推進した。							35点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	当該年次取扱高を対前年比の95%以上にする	%	目標値	95	95	95	95	95
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度) 108.9%
	生鮮食料品等の流通の拠点であることをいかに、食文化、食材等の食に関する知識や、花などの生命や自然に関する知識など、食育・花育を実施している団体と連携することによって農林水産物の消費拡大に努め、対前年比95%以上の取扱高を達成した。							35点

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	18,833	18,087	18,288	19,154
（事業費）	〔円〕	3,733	3,119	3,234	4,100
（職員人件費）	〔円〕	15,100	14,968	15,054	15,054

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止していた、たかまつ市場フェスタ、市場D E自由研究、市場開放を実施した。また、E C活性化推進事業を行うことで、市民の市場への関心度が高まった。
--

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

卸売市場の機能や役割を広く市民に周知するとともに、引き続き関連商品売場棟の活性化にも取り組み、市民の期待に応えられる魅力のある市場づくりを目指す。
---

令和 6年度（5年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	地域を支える産業の振興と経済の活性化		課(室)名	施設整備室
	施策	農林水産業の振興	電話番号	087-862-3422	
	基本事業	生鮮食料品等流通の強化	事業実施主体	市	
	事務事業	卸売市場整備事業	事業期間	平成28年度～令和5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	本市場の青果棟（昭和52年竣工）及び水産物棟（昭和55年竣工）は、いずれも建築後40年以上経過しており、旧耐震基準の建築物である。平成23・24年度に実施した耐震診断の結果、青果棟は緊急に改修等の措置を講ずる必要がある「A判定」、水産物棟は可及的速やかに改修等の措置を講ずる必要がある「B判定」であったことから、この結果を踏まえ、コールドチェーン化や物流の効率化等にも対応した市場施設を整備する。				
概要	【市場整備】 6年度 青果棟案内標識設置工事（青果棟） 下水道切替工事（水産物棟） 要求水準書作成等支援業務（水産物棟） 要求水準書作成等支援業務に係る関連事業（水産物棟）				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	6-	事務事業の類型	インフラ・施設等整備

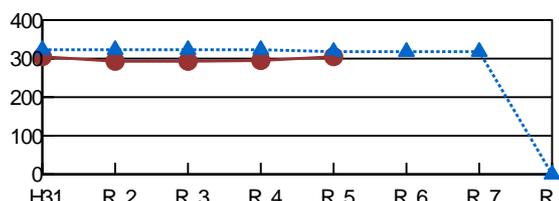
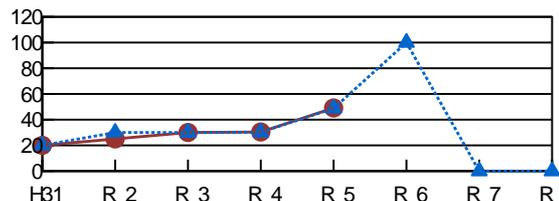
【事業の目的】

対象（何を）	青果棟及び水産物棟等
意図（どのような状態にしたいか）	安全・安心な生鮮食料品等の安定供給を行う物流拠点施設としての卸売市場の機能向上や消費者（市民）から親しまれ、継続的な支持を得られる施設整備を行う。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
関係者との協議回数	回	12	13	11	18	6

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R3	R4	R5	R6	中期目標 R5
卸売市場の取扱金額	億円	目標値	323	323	318	318	318
		実績値	293	295	305		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 流通ルートの多様化に伴う市場経由率の低下や、新型コロナウイルス感染症の影響により、取扱数量は前年度を下回っているが、天候不順や燃料費の高騰等の原因により野菜価格が高騰したため、取扱金額は前年度を上回った。		 （目標達成度）					（達成度） 95.9% 33点
卸売市場整備進捗率	%	目標値	30	30.2	48.8	100	48.8
		実績値	30	30.4	49.1		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 新青果棟について、昨年度から引き続き、令和6年度中の開場に向けて工事を進めた。また、水産物棟等整備事業要求水準書作成等アドバイザー業務に着手した。		 （目標達成度）					（達成度） 100.6% 35点

【コストの推移】

指標名	単位	令和3年度（決算）	令和4年度（決算）	令和5年度（決算）	令和6年度（予算）
トータルコスト	千円	130,422	68,728	2,182,731	182,575
（事業費）	千円	100,222	38,792	2,152,623	152,467
（職員人件費）	千円	30,200	29,936	30,108	30,108

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

新青果棟について、昨年度から引き続き建設工事を進めている。新水産物棟等について、高松市中央卸売市場水産物棟等整備事業要求水準書作成等アドバイザー業務委託に着手した。安全・安心な生鮮食料品等の安定供給を担う物流拠点として、時代に沿った衛生管理や物流の効率化、大規模災害時の業務継続など、卸売市場の機能向上が求められているため、引き続き本事業の推進が必要である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

青果棟については、遅滞なく工事を完了し、令和6年度中の開場を目指す。水産物棟については、令和6年度中に要求水準書を取りまとめ、令和7年度中の事業者選定を目指す。